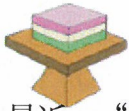


News

2005年向春号

特定非営利活動法人
都市生活コミュニティセンター
〒663-8231 西宮市津門西口町7-3
TEL0798-36-6679 FAX0798-36-5114



思い出作り

こもりや みつえ
理事*籠谷 光枝

最近、“モノより思い出作りを…”をキャッチフレーズにした車のCMや“フィルムの中の父の姿を追っていた…”というような“思い出”をテーマにしたCMが流れています。思い出作りねえとちょっと首をひねりたくなかった時、15年ぐらい前にもビデオが普及し、運動会などで子どもをレンズで追っている姿に同じような違和感を抱いたのを思い出しました。(何故、子どもに大きな声で声援を送ってあげないのか。我が子だけ見るのではなく他の子も応援して成長と一緒に感じようと思わないのか。)写せば写すほど感動が薄れていくような気がするの不思議なことです。誰のための思い出作りなのでしょう。

新聞にも『思い出づくりのいま』と題した記事があり、『ビデオ、プリクラ、デジカメの流れはファミレスが流行りだした時期からで、家族一緒に過ごす食事の時間が少なくなり、週末に「家族する場」としてのファミレス、ビデオで記録する「家族ごっこ」、友達とのプリクラも「仲良しごっこ」をしてコミュ

ニケーションをとるような薄っぺらいつながりになっているのではないか』ということでした。携帯メールも本当の気持ちを出さずつい軽く流したり、文字になると感情が出にくく、相手を傷つけてしまい、時には事件になったりしています。相手への思いやりや想像が抜け落ちて分かってもらいたいのになんか大切な気持ちを相手に伝えられないでいます。

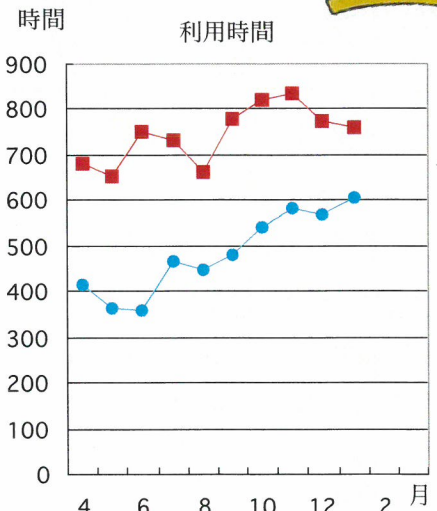
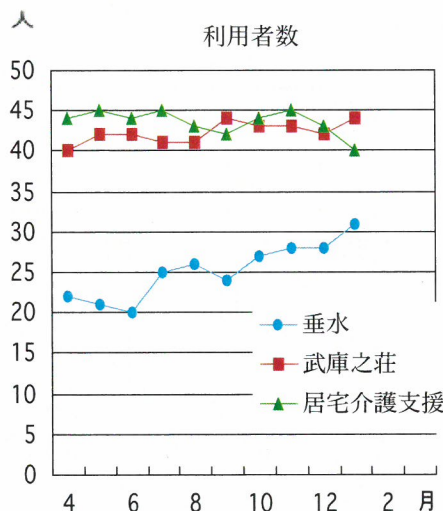
多くの手段を持ちながら孤独感も併せ持つ現代は複雑です。これらを補うためにどのようにしていけばよいのでしょうか。相手を前にしながら話をすれば分かってきて共感できることがあります。反対に話せば話すほど相手との違いもはつきりすることがあります。話をする場があって、話を聞きながら相手のことに想像をはせることが分かり合え、大切なことではないでしょうか。共感を得られる場作り、話せる場作りが家庭でも、地域でも記憶に残り、思い出になるような気がします。



2004年度☆介護保険事業報告

- ★あ・し・す・と (垂水)
- ★あしすと武庫之荘 (尼崎)

- 現在、2つの事業所を拠点に都市生活組員が中心となってヘルパー派遣事業を行っています。
- 武庫之荘では居宅介護支援事業(ケアプラン)も行っています。



お詫び 春月号の介護保険事業報告のグラフの凡例が間違っていました。今号の凡例が正しい凡例です。お詫びし訂正致します。

イタリアのサンドロ・ペルティニーニ公立小中学校 を訪問して

イタリアでは本人や家族の希望があれば
どんなに重い障害があっても普通学校
に行くことができる。

前川 智佳子



掲示されていた小学生の作品

先日朝日新聞に「重い障がいの子も近くの
学校へ通えるよ」という記事を読みました。
＜大阪府高槻市の取り組みで、市が市立養護
学級を3月末に廃校するのにあわせて、4月
から市内に「重度障がい児サポート教室」を
新設し、養護学校に通っている子どもたちが
最寄りの小中学校の養護学級（障がい児学級）
に在籍しながら、必要に応じて通うことがで
きるようにする。＞というものです。

ローマにあるサンドロ・ペルティニーニ公立
小中学校は幼稚園・小学校・中学校が一緒にな
っていて、総数は850名です。そのうち
障がいを持っている子供は35人です。障がい
児のための補助教員は19人です。

幼稚園では障がいの子どものためのコーナー
があって、手で触って感じるものや音で識別

できるものが備えてありました。小学校では点字の教材が壁に張り出されていて、みんなが点字を
学んでいるということでした。中学校では体育の時間で3名の障がいを持っている子供がみんなと
一緒に「動く」ということを学んでいました。どこへ行っても「みんな仲間」という様子がうかが
えるのです。

私がなにより驚いたのは、小学校の4年生のクラスが自分のクラスからIT（パソコン練習）のク
ラスへ移動したとき、目の見えないクラスの男の子が両手で空を切ったのです。女の子がその子の手
をつかんで、壁際の手すりに連れて行ったことです。とても自然に。女の子はその後自分のことをし
始めました。小さいときからみんな違うが当たり前で、足りないことをお互いに補い合うが身に着
いている、「当たり前」を作り出す重要性を痛感しました。私たち日本の教育も障がいを持っている
子供を隔離するという教育から共に地域の学校へというように変えていかなければなりません。
それは人の優しさを育むからに他なりません。

どんなときでも「おや！」と思ったとき自然に手がでる、声のでるそんな社会を目指す一步を高槻
市は取り組みはじめたといえます。

～インフォメーション～

●4月1日オープン！！

都市生活ヘルパーステーションあしすと西宮 ★西宮市津門川町3-1★電話は・・・もうすぐ

●ご紹介ください

都市生活ヘルパーステーションあ・し・す・と（垂水） 電話078-708-3516 涌田

都市生活ヘルパーステーションあしすと武庫之荘 電話06-6433-8487 佐々木

都市生活ヘルパーステーションあしすと西宮 電話06-6433-8487 佐々木

で訪問介護員として働く仲間を探しています。お知り合いの訪問介護員の方をご紹介ください。

連絡は各事業所までお願いします。